

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	584	環境保全対策事業	会計	01	一般会計
基本施策	26	環境問題などに協働して取り組む	款	04	衛生費
担当部課名	生活環境部清掃事業課		項	01	保健衛生費
作成者氏名	福田 伸次	連絡先	目	04	環境対策費
			細目	101	環境保全対策事業
			細々目	01	環境保全対策事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 不法投棄の防止	成果(どうなるのか) 不法投棄がなく、美しい自然環境の保全を図る。			
本年度内容	上野支所、阿山支所及び青山支所管内を主な対象地域とし、環境パトロール担当職員並びに委託先の伊賀市シルバー人材センター職員との連携による不法投棄の防止に向けての環境パトロールの実施。不法投棄物の撤収や巡回を行う。「全国ごみ不法投棄監視ウイーク」の事業として、自治会長とともに、市民に対し、啓発を行い、また、不法投棄防止の看板を設置する。				
開始年度	平成 12 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

投入資源

①投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		1	1.5	1.5
	人件費合計(A)	7,200	10,800	10,800
②支出内訳(千円)	事業費(B)	4,250	3,408	3,408
	委託料	2,119	2,119	2,119
	手数料	1,596	856	856
	その他	535	433	433
	合計(A+B)	11,450	14,208	14,208
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	11,450	14,208	14,208
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
パトロール回数	回	180	180	180			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
不法投棄物の撤収処分量の減少	不法投棄については、市民が環境を守っていかねばならないとの考えをもっていたかない限り、不法投棄は、なくなると考えています。不法投棄ゼロを目指し、環境を守っていくための指標となる。	kg	16,361 目標 ()	15,543	14,766
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成12年に緊急ふるさとクリーンアップ促進事業として、環境パトロールの巡回、ポイ捨てごみの回収を中心に事業を実施し、その後、各種看板を作製し、自治会へ配布するなど市民への啓発。家電四品目などの不法投棄物の処理を行い、環境保全に努めているが、今後は、行政のみではなく、地元自治会や住民自治協議会と連携した取り組みが必要である。
--

評価	必要性	4	不法投棄の防止のための環境パトロール事業は、継続を必要とする事業である。今後は、地元自治会や住民自治協議会と連携した取り組みが必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		